

環境調査結果のお知らせ

概況

本日、環境調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、麻痺性貝毒原因プランクトンであるギムノディニウム・カテナータムが最大24細胞/ml確認されました。当該プランクトンは、主に二枚貝（食用を含む）を毒化させる恐れがあるので十分注意してください。

今後、飼育魚や水色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

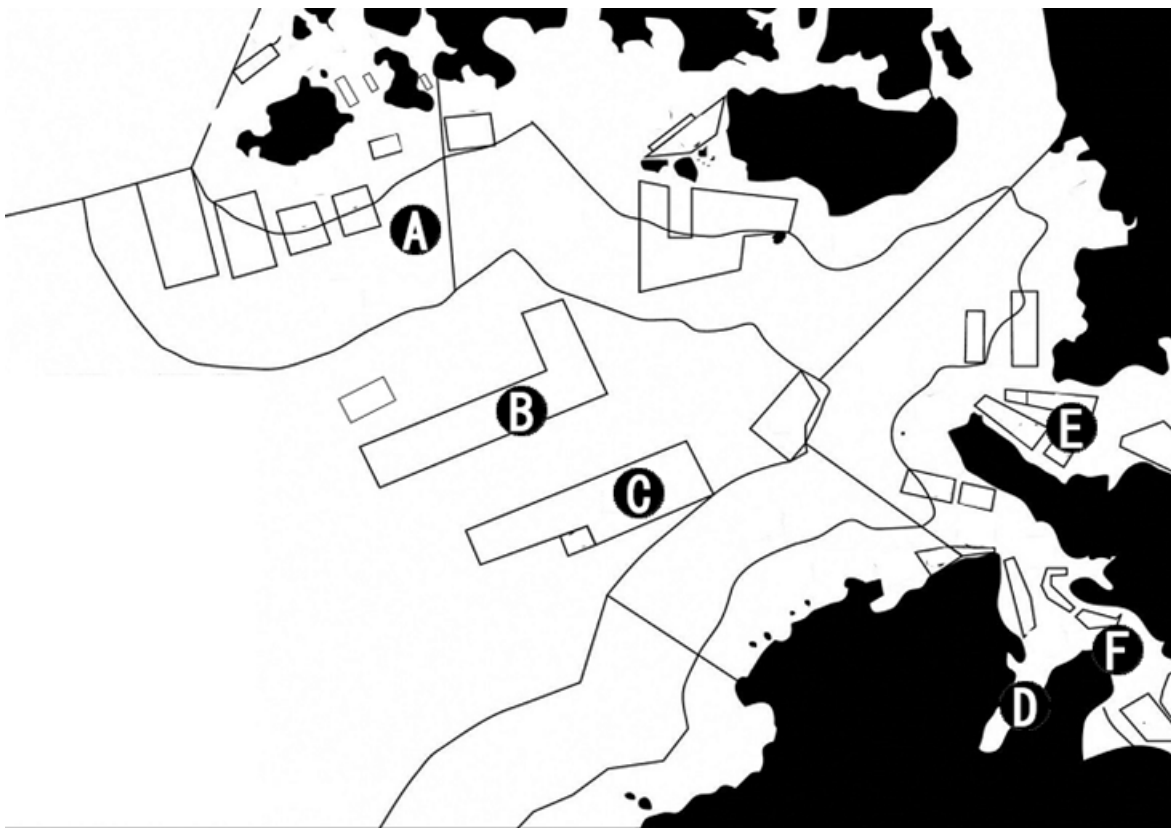
調査点 (透明度/水深) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	ギムノディニウム・ カテナータム
	(m)	(°C)		(mg/L)		
A 藻津 (-/36.6m) 【09:10】	0	18.3	30.3	7.3	0	0
	★ 3	18.9	34.1	7.1	0	0
	5	18.6	34.3	6.8	0	0
	10	18.4	34.5	6.7	0	0
	15	18.3	34.5	6.6	-	-
	20	18.2	34.6	6.4	-	-
B 大島中央 (-/33.4m) 【09:29】	0	18.0	30.1	7.6	0	0
	5	18.5	34.4	6.6	0	0
	★ 6	18.5	34.5	6.9	0	0
	10	18.4	34.5	7.2	0	0
	15	18.3	34.6	7.2	-	-
C 小筑紫中央 (-/49.5m) 【09:45】	0	18.8	33.1	7.3	0	0
	3	18.4	34.3	6.5	0	0
	★ 5	18.6	34.4	7.3	0	0
	10	18.3	34.6	6.7	0	0
	15	18.2	34.6	6.6	-	-
D 栄喜奥 (-/14.2m) 【10:07】	0	-	-	-	0	0
	5	-	-	-	0	0
	★ 8	-	-	-	0	0
	10	-	-	-	0	0
E ヒロウラ (-/25.6m) 【10:30】	0	18.5	17.5	8.0	0	0
	5	18.5	34.5	6.8	0	0
	★ 8	18.4	34.6	6.6	0	24
	10	18.3	34.6	6.7	0	0
	15	18.3	34.6	6.4	-	-
	20	18.2	34.6	6.2	-	-
F 青瀬山 (-/17.0m) 【10:14】	0	-	-	-	0	0
	5	-	-	-	0	0
	★ 8	-	-	-	0	0
	10	-	-	-	0	0

※本日の、栄喜奥と青瀬山の各種データは測定機器の不調があり測定が実施できておりません。

クロロフィル量が極大の深度および、0m、5m、10mの深度から採水した海水の検鏡を実施しています。

★：採水したサンプルの内クロロフィルが極大であったもの

こちらの「環境調査」は、高知マリンイノベーション情報発信システム「NABRAS」(URL : <https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp>)においてもご覧いただけます。



- A: 藻津
- B: 大島中央
- C: 小筑紫中央
- D: 栄喜奥
- E: ヒロウラ
- F: 青瀬山